

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL：03-5253-8111 内線42353
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成18年5月12日

リコール届出番号	1662	リコール開始日	平成18年5月15日
届出者の氏名又は名称	日立建機株式会社 代表執行役 木川 理二郎		製作国：日本 製作者名：日立建機株式会社 問合せ先：日立建機 事業統括本部 品質保証センタ サービスG Tel：0298-32-7109
不具合の部位（部品名）	主制動装置（ブレーキペダル）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	主制動装置において、ブレーキペダルの取り付け部の強度に余裕がないため、ペダル取り付け部が融雪剤等により腐食磨耗した場合、取り付けボルト周辺の強度が極度に低下するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、ペダル取り付け部が破損し、最悪の場合、ペダルがフロアから外れ、ブレーキ操作ができなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、ブレーキペダル取り付け部に固定強化用プレートを追加し、固定強化用プレートの取り付けボルトの強度アップ、本数追加、ダブルナット化をする。なお、ブレーキペダル取り付けボルトに緩みが発生している場合はペダルを交換する。また、作業時のみに使用する同構造のインチングブレーキペダルについても同様の措置を講ずる。		
不具合件数	1件	事故の有無	無
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者及びユーザーを全て把握しており、直接電話等でユーザーへ連絡する。 ・自動車分解整備事業者への連絡は、使用者を全て把握しているため、周知のための措置は取らない。 ・対策完了車については、後面窓ガラスの左下側又はモニタースタンド左側に、ステッカー(1662)を貼る。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号) の範囲及び製作期間	リコールの対象車の台数	備考
日立	L705	LX70-5	L705-5101～8020 平成11年5月9日～ 平成15年9月30日まで	486台	
日立	L805	LX80-5	L805-5101～5215 平成11年5月9日～ 平成13年10月31日まで	115台	
	(計2型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成11年5月9日～ 平成15年9月30日まで	(計601台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。